



読字 原田 鏡

No. 659

2012/1/25

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒110-0005 東京都千代田区
南千代 1-1-1073C111

日中友好協会
岡山支部
〒703-8256
岡山市東区3-8-30 514
TEL:0861-272-3010
郵便番号1100
01250-0-3835

日中友好協会
倉敷支部
〒713-8911
倉敷市遊島中央1-8-4
(宮地方)
TEL/FAX:0861-446-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhong.biz/>
メールアドレス
rizhong86@hotmail.co.jp

日中国交正常化40周年記念

日中友好の歌声ひびくー！

はじめに

1月21日、岡山国際交流センターで中日国交正常化40周年記念・岡山県と中国江西省友好締結二十周年記念と銘打った 春節中日カラオケ大会

会が、開催されました。この会は、岡山県華僑華人総会(会長・劉勝徳)の主催で、日本・中国双方から8人づつ計16人の老若男女(小学生の女の子から60代の男性)が、自慢の喉を披露しました。

後藤さん「北国の春」を熱唱

高島教室の後藤宏(中国名・張広会)さんが、中国側のメンバーで出場しました。私たち講師(和田・文屋・佐々木・小林)と益田百合子さん、後藤さんのおくさんと6人で 加油！後藤先生の横断幕をもって応援に行きました。

も、ペットボトルの水を飲むなど少し緊張ぎみでした。そんな後藤さんをおくさんは、微笑みながら温かく見守っていました。本番では、日本語で「北国の春」をいつもの透き通った声で熱唱し、大きな拍手につつまれました。



「北国の春」を熱唱する後藤さん



中央が後藤さんのおくさん



「島唄」を歌う呉旻さん

日中友好を心から願って歌う

日本側のメンバーは、中国に対する思いの強い人が多く、「茉莉花」を歌った県農業大学の教員は 再度中国で野菜生産の指導！「また 陪我看日出」を歌った県庁農産課の職員は 日本と中国いつまでも平和で仲良くなるように「それぞれ 将来の夢」の欄に書いていました。

中国側で私が一番印象に残ったのは、最初に「島唄」を歌った呉旻(河南省洛陽市出身・来日2年の留学生で将来の夢は日本語の教師になりたい)さんです。彼女は、歌の途中で、この曲は失恋の唄のように言われ



「万事如意」を歌い優勝した劉敏さん

おわりに

この大会の審査委員長は、以前日中岡山の事務局長をされていた澤山博一さんでした。久しぶりにお会いしましたが、お元気そうでした。

なお、会場で中国人を含む外国籍の法律 入管法・住基法」の学習会(2月8日・午後2時〜5時・岡山国際交流センター)の案内がありました。ぜひ参加したいと思いました。私は、日中友好を願う気持ちがいっぱいの歌声がひびく会場で、満ちたりた楽しいひとときを過ごしました。

日中友好協会岡山支部
事務局長 小林軍治

あけましておめでとう
ございます。

お元気で新しい年をお迎えのこととおよろこび申し上げます。小生、正月3日、いよいよ古稀ですが、94歳にしてまだまだ健在の母に励まされながら、人生これから！ 目標・夢の実現に向けて一歩一歩前へ！と挑戦していきたいと思っています。

特に、素晴らしい日本国憲法が地域の暮らしの隅々に・国民一人ひとりに生かされるような社会になるために、みなさんと力を合わせながら、これからも微力を尽くしたいと心新たにしています。本年もどうぞよろしくお願いたします。

書初めに、今年の干支 龍を色紙にいたしました。拙筆で恐縮ですが、ますますお元気で活躍を「の気持ち」を込めて添付させていただきますので、ご笑覧ください。

高梁9条の会 小阪洋志



